

## 日本農業気象学会2014年度第1回理事会議事録

日 時：2014年 3月20日（木）12:00～13:00

会 場：北海道大学 学術交流会館（北海道札幌市北区北8条西5丁目）

出席者：大政謙次、小林和彦、小沢 聖、廣田知良、菅野洋光、宮田 明、鳥谷 均、  
富士原和宏、林真紀夫、町村 尚、荊木康臣、松岡延浩、脇山恭行、北宅善昭、  
石郷岡康史、平野高司、松島 大、沖 一雄、中屋 耕、間野正美、杜 明遠、  
細井文樹

欠席者：皆巳幸也、横山 仁

### [議事録確認]

1. 2013年度第4回理事会議事録報告（電子ファイルにて事前配布）（総務 荊木理事）  
次回理事会までに修正連絡し、その後確定とする。

### [報告・連絡事項]

1. 理事正副の交代について（総務 荊木理事）
  - ・庶務理事：石郷岡理事（正）・脇山理事（副）・横山理事（副）、会計理事：細井理事（正）・杜理事（副）、編集理事（出版担当）：間野理事（正）・中屋理事（副）、になるとの報告がなされた。
2. 編集委員会報告（資料1）（編集 間野理事）
  - ・3月18日開催の2014年度第1回編集委員会について以下の報告がなされた。
    - ①Journal of Agricultural Meteorology Vol.70 No.2 は研究論文3報・短報3報になる。
    - ②Journal of Agricultural Meteorology と生物と気象の投稿規定・審査の指針を改定した。
    - ③ISAM2014での投稿申し込みは約20報である。
    - ④入会届（英語版）を修正中である。
3. 日本農学会関連報告（資料2）（総務 荊木理事）
  - ・平成26年度日本農学会シンポジウム「ここまで進んだ！飛躍する農学」が10月4日に開かれ、当学会より推薦した広田理事が講演される予定であるとの報告があった。
4. 日本農業工学会関連報告（資料3）（総務 荊木理事）
  - ・第30回日本農業工学会記念シンポジウムの開催について報告がなされた。
  - ・シンポジウムで当学会からの推薦で講演される岡田顧問の旅費について、日本農業工学会からの支給の不足分を宿泊代も含めて当学会から補助することが承認された。
5. 2015年大会準備状況（大会運営 宮田理事、鳥谷理事）
  - ・大会準備の進捗状況の報告がなされた。
  - ・北海道大会で展示に協力をしていただいた企業（8社15名）と意見交換懇談会を行ったとの報告がなされた。企業側から、窓口（展示担当）が大会ごとにならない方がよいとの意見が出されたとの報告がなされた。
  - ・また、ISAMの重要性や継続の必要性に関する意見が出された。
6. 農業環境工学関連学会2015年合同大会（総務 荊木理事）  
農業環境工学関連学会2015年合同大会について、以下のような概要が説明された。

- ①日程：2015年9月14日（月）～18日（金）
- ②実行委員長 武田純一 先生（岩手大学 農業食料工学会）、  
事務局担当 庄野 先生（岩手大学 農業情報学会）、  
会計担当 折笠 先生（岩手大学 農業施設学会）  
また、分担金 200,000円を支出するとの報告がなされた。

7. その他（総務 荊木理事）

- ・農林水産省の学術データベース AGRIS への情報提供について報告がなされた。
- ・日本農業工学会の記念シンポジウム要旨（1冊 1,700円）の買い上げについての報告がなされた。

[審議事項]

1. 編集委員会関連

- ・入会申込書の日本語版の改訂を編集委員会に依頼することとした。

2. 評議員の補充について（総務 荊木理事）

- ・関東支部選出の評議員であった松岡会員の理事就任に伴い、関東支部選出の評議員の補充について議論した結果、過去の同様の前例（評議員が辞職した事例）に従うこととした。

3. 学会の財政について（資料4）

- ・会計 杜理事より、財政（単年度）赤字の原因は、掲載料の無料化、超過ページ代の減額、会員数減による会費の減収などであるとの説明がなされた。
- ・この報告を受け、会員サービスやJAMの掲載料等に関し、意見交換を行い、次回の理事会で重点的にこの件を議論することとした。なお、JAMに関しては、その将来構想などを含めて編集委員会で論点をまとめ、掲載料の値上げの実施時期等に関する案を作成し、次回理事会で議論することとなった。

4. 役割分担の確認（資料5）（総務 荊木理事）

- ・2014年度の理事役割分担が報告され承認された。

5. 日本農業工学会記念功績賞の推薦について（資料3）（総務 荊木理事）

- ・日本農業工学会からの創立30周年記念功績賞の推薦依頼（当学会より1名）を受け、蔵田憲次顧問を推薦することが承認された。

6. 選挙担当の確認

- ・脇山理事が担当し、選挙管理委員会メンバーを決めて次の理事会で報告を行う。
- ・各支部への案内メール（本年度選挙があることを通知するメール）は次回理事会前に配信する。

7. 理事会年間スケジュール（資料5）（総務 荊木理事）

- 1) 3月19日 北海道大会にて
- 2) 6月14日 東京大学農学部 11:00～18:00 通常理事会のほか財政などについて検討
- 3) 9月 会場未定
- 4) 12月 東京大学農学部

## 8. その他

- ・小林副会長（国際連携担当）より、4月7日～11日にトルコで WMO 関連の会議が開かれ、Global FAMS（世界農業気象学会連合）に関する話し合いがもたれる予定であるとの報告がなされた。